

<新得町ケアマネジャー連絡会様>

上映日: 2025年09月30日(火) 場所: 新得町公民館(北海道新得町)



映画上映をきっかけに、認知症への理解と地域のつながり作りを後押し

● 上映会を開催するに至った経緯を教えて下さい。

新得町では、認知症の方とそのご家族を支えるため、チームオレンジしんとくの活動をしています。「映画はイメージしやすく、わかりやすい」という声が多く寄せられたため、映画を通じて介護や認知症について学ぶ機会を設けようと、今回の企画に至りました。

● 実行委員会は、どのようなメンバーでしょうか？

町内の居宅介護支援事業所のケアマネジャーです。

● 後援などをどのように依頼し、どういった協力を得られましたか？

地域包括支援センターが日頃からケアマネジャー連絡会と共に活動していました。

認知症にちなんだパン販売の提供や、会場で図書の紹介をしました。

● 資金はどのように捻出しましたか？

新得町の助成金です。

● 地域の方や関係者にどのように告知をしましたか？

町内の施設や店にポスター展示のご協力をいただきました。町の広報に折り込みチラシを入れ、町の高齢者サロンにも紹介して口コミで広げていただきました。

● 上映会当日の様子や反響を教えてください。

皆さん、真剣に見ていました。お帰りの際に「とても良かったよ、涙が流れたよ」と言ってくださる方いました。参加者より「認知症の理解も必要を感じたが、ベースの人間関係（地域作り）も必要と感じた」とお話がありました。

● 今回の活動を通じて、地域作りや今後の活動に繋がりましたか？

認知症を理解しようと思っている方とお話しする機会になり良かったと思います。過去にケアマネとして担当した方の関係者も複数参加されており、今まで築いたつながりもこれからにつなげていけたら良いなと思いました。

● 上映会を開催してみて、いかがでしたか？

これまで関わったことのある参加者が声をかけてくださり嬉しかったです。映画することで、主催者側の伝えたいことが伝わりました。認知症に対する誤った認識・思い込みがまだまだ町民に根強く、地域において認知症を支える正しい認識が必要と思われます。映画は、周囲の理解がされ、進んで主人公を支える環境が熟成されました。地域におけるきっかけ作りとしては、わかりやすく良いと思います。

● 今後、上映会を開催される主催者の皆さんに向けて、メッセージをお願いします。

映画は、知識を得るため（得てもらうため）の有効な手段だと思います。認知症の学習会というと、なんとなく押しつけがましいと思ったらする方もいるかもしれないが、映画だとそのように感じないのではないかと思いました。

ご担当者: 横倉さん